

2025年10月1日

カワサキグリーンテック株式会社

女性活躍推進及び次世代育成支援のための行動計画

当社では、「女性活躍推進法」並びに「次世代育成支援対策推進法」に基づき、すべての社員が働き甲斐をもって生き活きと働ける企業となることを目指し、また仕事と子育てを両立させながら誰もが個々の能力を十分に発揮できる職場環境の整備を行うため、以下の行動計画を策定いたしました。

1. 計画期間 2025年10月1日 ~ 2028年3月31日

2. 女性活躍推進及び次世代育成支援に向けての当社の課題

- (1) 業種的に女性が配属されている部署が男性と比較して限定されており、女性採用の機会自体が少ない。また、職場環境や業務の身体的負担のイメージから、求人に対する女性の応募者も間接部門以外は少ない。
- (2) 年休取得率は向上しているが、一段の改善が必要。
- (3) 業種的に長期休業が取りづらい部署においては、男性の育休取得率が少ない。
- (4) フルタイム労働者(幹部を除く)1人当たりの各月平均法定時間外労働時間が業界平均を上回ること。

2. 目標と取組内容

目標1 計画期間末までに常時雇用する女性従業員数の割合15%を目指す。

< 取組内容 >

女性が働きやすい職場環境の整備に努める一方、管理部門を含め安全に配慮した女性に優しい職域の拡大を図る。

* 2025年9月30日現在の女性従業員数106名(2025年9月30日現在9.8%)

目標2 計画期間末までに有給休暇取得率85%を目指す。

< 取組内容 >

部門・事業所毎に、年次有給休暇の取得状況を把握し、前年比で取得率増加に繋がるよう定期的に社内情宣を行う。

* 2024年度の有給休暇取得率82.86%

目標3 男性の育児休業等取得率を行動計画期間内に30%以上とする。

< 取組内容 >

配偶者の出産の届出があった場合には育児休業取得の勧奨を行う。

男性従業員が育児休業を取得しやすい環境整備について部門・事業所の理解・協力の促進を行う。

* 2024年度の男性従業員の育休取得率18.2%

目標4 フルタイム労働者1人当たりの各月法定時間外労働時間を10時間以下とする。

< 取組内容 >

部門・事業所毎に、所属長は従業員の労働時間を把握し、適正な業務調整を行う。

* 2025年9月30日現在のフルタイム労働者(幹部を除く)の平均法定時間外労働時間11.8%